

授業科目名	災害看護学	担当教員名	前田 三枝子			
期 間	後期	履 修 学 年	1	2	3	4
単位数・時間	2単位・30時間					○
授 業 形 態	講義		●－必修・○－選択			
授 業 の 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業の概要〕 突然起こる災害。多くの負傷者、救護者を迅速に看護しなければならないが、被災地では看護を提供する環境整備から取り組む場合もある。近年では自然災害のみならず、テロなど人為的な災害も発生している。 授業では、災害の定義、分類、サイクル、諸制度と備えを学び、国内の災害事例を紹介しながら、看護の方法について時系列的に学ぶ。また、災害時の負傷者に対する応急的に対応するシステム及び被災者への継続的な支援活動を維持するためのケアシステムについて看護学の視点から学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕 1. 災害とは何かを理解する 2. 災害が人々の健康生活に及ぼす影響を理解する 3. 災害に対する看護の役割について考えることが出来る</p>					
授 業 回 数	授 業 の 内 容					
第 1 ～ 2 回	災害看護概論 ・ 災害の定義 ・ 災害の分類 ・ 災害のサイクル ・ 災害に対する諸制度と備え					
第 3 ～ 1 0 回	災害各期における看護活動 ・ 災害当初における医療機関の組織的対応 ・ 災害時におけるトリアージ ・ 被災直後の避難所における看護活動 ・ 復旧復興期における地域住民への看護活動 ・ 災害時における心のケア					
第 1 1 ～ 1 2 回	災害時における保健医療機関組織のあり方 ・ わが国における災害医療体制 ・ 海外における災害医療体制					
第 1 3 ～ 1 4 回	災害時に必要な看護技術グループ演習 ・ トリアージの方法と搬送 ・ 外傷の応急処置と止血法					
第 1 5 回	まとめ・評価					
成績評価の方法	レポート及び出席状況を参考し、総合的に評価する。 レポート課題「災害における看護の専門性」800～1000字（10.5ポイント WP）					
テ キ ス ト	系統看護学講座統合分野 看護の統合と実践 [3] 災害看護学・国際看護学 医学書院					
参 考 図 書	新体系看護学全書 38 災害看護学 メジカルフレンド社 いのちとこころを救う災害看護 学研 新版災害看護学一人間の生命と生活を守る メディカ出版					
履修上の留意点	災害看護分野の一人者を数人ゲストスピーカーとして招聘するときは公開授業とする。履修登録者以外も受講可能（要申し込み）					